

平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 サイボウズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4776 URL https://cybozu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青野 慶久
 問合せ先責任者 (役職名) 事業支援本部 (氏名) IR担当 (TEL) (03) 4306-0808
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	6,911	16.8	1,131	36.2	1,121	33.5	613	19.6
28年12月期第3四半期	5,915	13.5	830	173.3	840	171.1	512	117.1

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 622百万円(47.6%) 28年12月期第3四半期 421百万円(91.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	13.37	—
28年12月期第3四半期	11.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	6,342	3,390	53.5	73.90
28年12月期	6,352	3,173	50.0	69.16

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 3,390百万円 28年12月期 3,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	8.83	8.83
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,350～ 9,450	1.3～ 2.4	380～ 610	8.3～ 73.8	380～ 610	4.1～ 67.1	55～ 230	0.0～ 318.2	1.20～ 5.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当期につきましては、黒字を維持する予定であるものの、クラウド事業の環境変化をとらえつつ、状況に応じて機動的に投資していくことを基本方針としております。これにより、当期の見通しが常に変化を続ける状況であることから、当期においては、開示基準に達しているに関わらず四半期決算発表日時点で判明している投資見込みを、その時点における当期の連結業績予想値として公表してまいります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年12月期3Q	52,757,800株	28年12月期	52,757,800株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	6,879,435株	28年12月期	6,879,435株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年12月期3Q	45,878,365株	28年12月期3Q	45,878,365株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2011年11月に提供を開始したクラウドサービス「cybozu.com」は、ご利用いただいている契約社数が20,000社、契約ユーザーライセンス数が80万人を突破しました。このような中、2017年9月には米国で展開するクラウドサービス「kintone.com」において、運用基盤に他社IaaSを採用することを発表しました。2011年にクラウド事業を開始して以来、国内外ともに自社データセンターにてサービスを運用してまいりました。現在、クラウドサービスは安定した売り上げ成長基盤となり、運用ノウハウ蓄積と体制構築を実現できております。一方近年は、主力製品である「kintone(キントーン)」が国際的にも通用する製品であることを強く実感したことから、今後さらに海外事業を加速させるために、国内の自社運用基盤から切り離す決断をいたしました。

今後は、根強いオンプレミスニーズに応える「パッケージ製品」、日本市場に最適化した「cybozu.com」、グローバル市場を前提にした「kintone.com」の3本柱で事業を展開してまいります。

このような状況下において、当第3四半期連結累計期間の連結業績については、自社クラウド基盤「cybozu.com」上で提供するクラウドサービスの売上が積み上がり、売上高は6,911百万円(前年同期比16.8%増)となりました。このうちクラウド関連事業の売上高は4,079百万円(前年同期比41.3%増)※となっております。利益項目については、前年同期に比べ従業員数増加による人件費等の増加や業務委託費の増加があったものの、営業利益は1,131百万円(前年同期比36.2%増)、経常利益は1,121百万円(前年同期比33.5%増)となりました。また、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純利益については613百万円(前年同期比19.6%増)となりました。

※クラウド関連事業の売上高につきましては、日本と海外で集計方法が異なることなどから、会計上の売上高とは一致しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部については、サーバーの取得及び松山オフィス移転に伴い有形固定資産が増加したものの、前期に計上した広告宣伝費や賞与の未払金及び配当金の支払を行い、現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ10百万円減少し、6,342百万円となりました。

負債の部については、借入を行ったことや売上増加に伴い前受金が増加したものの、前期に計上した広告宣伝費や賞与の未払金の支払を行ったこと等により、前連結会計年度末に比べ227百万円減少し、2,952百万円となりました。

純資産の部については、当第3四半期連結累計期間に613百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと、また、271百万円の剰余金配当を実施したこと等により、前連結会計年度末に比べ217百万円増加し、3,390百万円となり、自己資本比率は53.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日公表の予想値を、下記のとおり修正いたします。

平成29年12月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,230	351	365	55	1.20
今回修正予想 (B)	9,350 ～9,430	380 ～610	380 ～610	55 ～230	1.20 ～5.01
増減額 (B - A)	120 ～220	29 ～259	15 ～245	0 ～175	—
増減率 (%)	1.3% ～2.4%	8.3% ～73.8%	4.1% ～67.1%	0.0% ～318.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	8,039	515	587	305	6.67

当期につきましては、黒字を維持する予定であるものの、クラウド事業の環境変化をとらえつつ、状況に応じて機動的に投資していくことを基本方針としております。これにより、当期の見通しが常に変化を続ける状況であることから、当期においては、開示基準に達しているかに関わらず四半期決算発表日時点で判明している投資

見込みを、その時点における当期の連結業績予想値として公表してまいりました。このように投資状況が常に変化を続ける状況においては、最終的な業績見込みを予想することが困難であります。当社の現状を適切に表現するため、特定値ではなくレンジ形式で開示することといたしました。また、現在、売上高を月次で開示しておりますが、今後は売上高に加え営業利益についても月次ベースで開示することで、リアルタイムに投資状況をお知らせしてまいります。

今回の修正としましては、クラウドサービスの売上がさらに積み上がる可能性があり、売上高は前回発表予想と比べ120百万円～220百万円増加し、9,350百万円～9,450百万円となる見通しです。費用については、計画されていた施策の実施時期の変更による費用の減少、及び売上増に伴う賞与の増加がそれぞれ見込まれております。よって、利益項目については売上高のレンジに比べて増減幅が大きくなってはおりますが、前回発表予想に比べてそれぞれ増加の見通しとなっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,347	1,831
受取手形及び売掛金	1,218	1,407
仕掛品	1	0
原材料及び貯蔵品	26	22
前払費用	181	220
繰延税金資産	106	22
その他	58	30
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	3,939	3,532
固定資産		
有形固定資産		
建物	509	730
減価償却累計額	△109	△136
建物（純額）	400	593
工具、器具及び備品	1,656	2,139
減価償却累計額	△1,008	△1,282
工具、器具及び備品（純額）	647	857
有形固定資産合計	1,048	1,450
無形固定資産		
ソフトウェア	79	66
ソフトウェア仮勘定	12	56
その他	11	11
無形固定資産合計	102	134
投資その他の資産		
投資有価証券	130	141
敷金及び保証金	670	660
破産更生債権等	0	1
繰延税金資産	444	418
その他	17	4
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	1,262	1,224
固定資産合計	2,413	2,810
資産合計	6,352	6,342

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6	3
短期借入金	—	150
未払金	786	440
未払費用	590	282
未払法人税等	270	254
前受金	1,306	1,582
役員賞与引当金	4	—
その他	214	171
流動負債合計	3,179	2,885
固定負債		
資産除去債務	—	66
固定負債合計	—	66
負債合計	3,179	2,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	613	613
資本剰余金	976	976
利益剰余金	3,301	3,510
自己株式	△1,799	△1,799
株主資本合計	3,092	3,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	19
為替換算調整勘定	65	70
その他の包括利益累計額合計	80	89
純資産合計	3,173	3,390
負債純資産合計	6,352	6,342

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年9月30日）
売上高	5,915	6,911
売上原価	352	465
売上総利益	5,562	6,446
販売費及び一般管理費		
人件費	1,970	2,292
業務委託費	391	459
貸倒引当金繰入額	1	0
広告宣伝費	835	848
その他	1,532	1,714
販売費及び一般管理費合計	4,731	5,314
営業利益	830	1,131
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取手数料	1	0
還付消費税等	6	0
為替差益	9	—
未払配当金除斥益	1	1
投資事業組合運用益	—	4
その他	1	4
営業外収益合計	21	11
営業外費用		
支払利息	2	1
持分法による投資損失	9	—
投資事業組合運用損	—	0
為替差損	—	19
その他	0	0
営業外費用合計	11	21
経常利益	840	1,121
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	5	—
固定資産受贈益	8	—
特別利益合計	13	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	9
減損損失	—	2
事務所移転費用	—	16
特別損失合計	0	28
税金等調整前四半期純利益	853	1,093
法人税、住民税及び事業税	252	372
法人税等調整額	88	107
法人税等合計	341	480
四半期純利益	512	613
親会社株主に帰属する四半期純利益	512	613

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	512	613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	3
為替換算調整勘定	△93	5
その他の包括利益合計	△91	8
四半期包括利益	421	622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421	622

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。